

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	地域との協働	地域資源との交流	徘徊模擬訓練への参加は定着しています。新しい居住地での交流を図る為、月1回の清掃活動へ参加を行う様にしました。さらに、事業所を知って頂き、良い関係づくりを目指します。	12ヶ月
2	2	認知症の啓発・地域住民との協働	認知症の予防・啓発 訪れやすい事業所作り	地域住民の方対象に認知症予防教室を開催しています。さらに、地域住民の引きこもり防止等に係る事で、地域の方が生き活きと生活出来る、居場所作りを微力ながら行って行きたいと思えます。	12ヶ月
3	16	他事業所への交流研修・学習会への参加	専門職としてのスキルアップ	モニタリングの評価記録を行う等、少しでは有りますが、記録の充実を図れるようになりました。他事業所への研修を行い、さらに、業務の見直しや専門職としての知識のスキルアップを目指して行きたいと思えます。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。